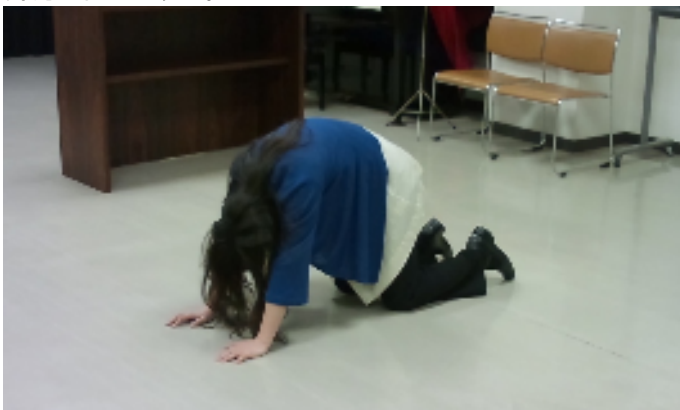


安定した音程を作る

- 2010.04.04 Sunday
- 10:41



● 昨夜の毛利先生の女声のボイトレは
「ノンビブラート」「音程の安定」の二つをテーマにお願いしました。
まずは下半身の安定のための運動。
←重心を右にのせ左のお尻(脇)を上げる。
片方も同じように。



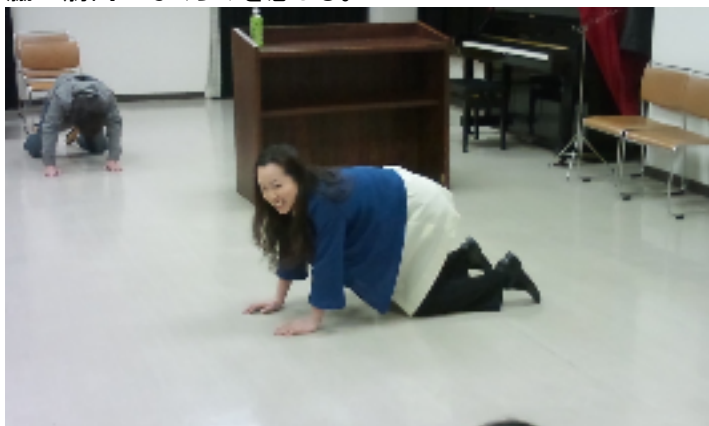
吸って背中に空気が入ることを感じる。



吸って体感部前面の張を感じる。



左右にひねって吸うことによって
脇の筋肉のふくらみを感じる。



クニに刺さった鶏の丸焼きのイメージ(爆笑)で回転させる。
これらの運動をした後、以下の発声練習が効果的。

- ①ha,ha,ha,ha のあと、息を吐かない状態でキープする。
- ②ho,ho,ho,ho,ho・・・回ずつ息を吸って丁寧に。
- ③ho を16分音符で息が続く限り歌う。（難しい・・・ノ・、）
- ④ho のロングトーン(上記の運動のあとはノンビブラートで歌いやすい)



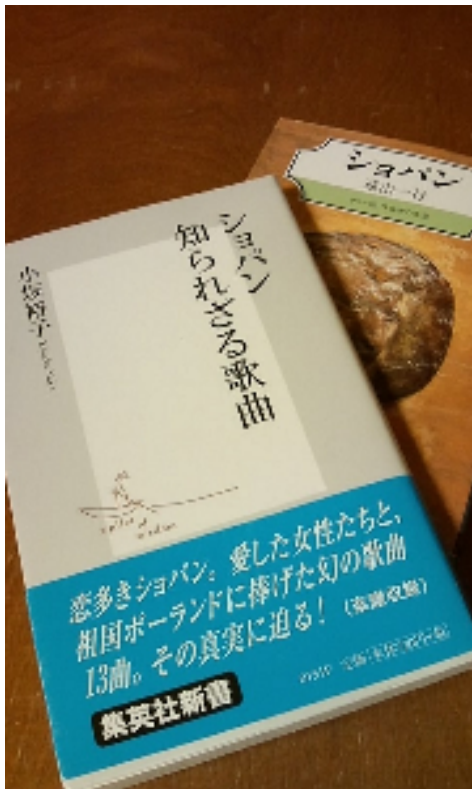
練習後、テナーの酒井パパがアカペラ5曲の対訳や解説の資料を配ってくださいました。
 いつもいつもありがとうございます！穏やかな一日となり、桜茶飲みつつ、勉強しま～す！
 そろそろ合唱祭の曲ハスラー「Cantate Domino」
 楽譜から目を離すようがんばりましょうか～。

新年度スタート！

- 2010.04.02 Friday
- 23:08



いよいよ4月、新年度スタートです。
 とは言うものの、朝夕はまだ風も身にしみ、春を感じない毎日。
 でも花たちは確実に春を伝えてくれます。旭も来週、総会で新しいスタッフの発表があり、来年度の演奏会の実行委員会の立ち上げも近く、活動開始の風が吹いてきますよ。



さて、先日楽器屋さんでショパンに関する本を2冊買って読んでいます。
ショパンが歌曲を19曲作っていたという事実、
歌詞はポーランド語で、愛した女性たちへの想いや母国ポーランドへの望郷の念が
詰まったわずか2・3分ほどの小さな歌たち。

楽譜も最後の方にのっているので時間があるときに lalala~で
歌ってみようかな...と思って興味深く読んでいます。
でもね...実は、彼がどんな恋をしたかの方が興味深いんだけど🍷
音符の向こう側に秘めた作曲者の想い...
良寛相聞も歌詞からそれを読み取れたら一層、作品が味わい深く歌えるかもしれません。
追記: ショパンの心臓が今も、ポーランドの教会の壁に埋められていることは
皆さん、ご存知ですか?
その心臓のエピソードは10年以上前にNHKのドキュメンタリーで知ったのですが、
なかなか感動モノでレッスンで子どもたちに話すたびに「へ〜〜」と驚いています。
ご存じない方は、カメラ小僧まで(笑)